

2024年(令和6年)

10月10日 第1938号

発行 足立区

編集 報道広報課

住所 〒120-8510 足立区中央本町1-17-1

☎ 3880-5111 (代表)

FAX 3880-5678

✉ voice@city.adachi.tokyo.jp

あだち 広報



荒川放水路
通水100周年記念

知っていますか？
荒川放水路のこと

荒川放水路通水

今回は、
ナビゲーターとして
報道広報課の
あきやまがご案内
します！



周年

足立区の南部を悠然と流れる荒川。昔から多くの区民の憩いの場、思い出の地となっている荒川は、実は人の手で造られた「放水路」です。

大正13年10月に通水して今年で100年。今号では、荒川放水路の歴史を紹介します。

問先 広報係

☎ 3880-5815

くわしくはA～D面へ。引き抜いて保存できます！

撮影：足立区ドローンパイロットチームA.F.S.
(都市建設部などの区職員11人で構成されたチーム)

令和6年度 足立区功労者

10月1日に足立区功労者表彰式を行いました。自治功労、社会福祉功労など13分野で、区に大きな功績のあった344の個人・団体を表彰しました(順不同・敬称略)。■問先=総務係 ☎3880-5821

自治功労

《行政委員》鴨下稔、小関朝之、野作雅章、藤沼壯次、星野信雄、山本明儀
《町会・自治会長》阿部晴吉、宇野猛、遠藤勝明、大島重信、菊池力男、倉田健二、五島智恵子、佐々木弘昭、四宮友彬、高木邦夫、瀧澤茂、谷澤登喜雄、富田實、直井白、深澤佐市、松嶋英夫、松島眞理子、宮本泰雄、矢島兼孝、藪野邦夫、山崎重昭、和井田肇
《消防団員》青木裕土、石井茂昭、石井敏彦、牛込勉、海老澤和也、小野原和弘、木内大夫、草柳直正、小島将太郎、近藤淳、近藤武徳、佐藤真弘、清水俊爾、白井功一、神藤好孝、菅野幸一、菅野由美子、鈴木和重、瀬田圭一、武田保成、野尻茂、箱崎浩治、原口誠、福田義和、藤井匡史、前嶋秀一、真下昌丈、渡邊伸一
《行政功労者》相澤みち代、浅野光彦、浅水美紀、有村久春、飯泉千春、池田玲子、石橋昭良、石渡利幸、伊藤剛、伊藤洋司、伊藤里枝、乾雅榮、宇田川源衛、内山彰吾、江面澄枝、海老沼孝二、大石光枝、大竹光子、大西健太郎、大和田美盛、岡本淳子、奥平勉、奥野圭子、小澤弘、押部利枝、角山剛、上東野英樹、金子太一、加本松美、岸恵美子、北原良子、久保谷美恵子、黒津高行、粉川一郎、小林眞理子、小林良成、小林亮、佐伯州司、佐藤孝之、佐野洋介、設樂潔、少路芳子、陣野玲子、杉山林繼、鈴木淳也、鈴木絹江、鈴木優、鈴木又右衛門、高江洲芳枝、高橋正光、瀧野静江、田代孝一、田中克己、田中里美、田中充、田中義隆、長井彰子、中川美知子、中村孝幸、仲谷敦、二瓶光希、野中恵輔、野村京子、橋本飛鳥、畑辺もみじ、馬場美彦、羽生徹、林孝平、番場哲司、樋口こずえ、久松正美、飛弾野一徳、福本泰、

藤原武男、星野敏郎、星山晋也、松永正宏、松本昭、丸山幹也、宮本みち子、守田勝代、森本泰雄、諸岡勝、山口幹幸、山田冬樹、領家俊雄、和田早也乃、渡邊亨、渡部典子

社会福祉功労

《社会福祉事業功労者》沖元美子、奥村早苗、奥村辰之、木村真理、桐山貴美子、佐藤範夫、眞山美容、清水るみ、鈴木圭子、関口香織、高原香世、二宮啓子、野崎真由美、平川嘉実、前田美保子、尹明熙、横山淑子
《民生委員・児童委員》赤岩明美、阿出川恵子、阿出川孝行、有澤ふみ子、井口敬子、石丸亜佐子、石山玲子、市川欣也、伊藤雅和、稲葉義彦、岩崎みち子、上野千代子、上野剛、大川正江、大関由紀江、大塚幸子、小野由美子、数山あかね、金杉栄一、上谷地ヒデ子、加茂光恭、河本孝美、菊池孝子、木村克博、久保田富士江、小泉榮子、小泉博、小林一行、榊孝子、佐々木恵子、佐々木政子、佐藤まり子、嶋村喜代美、清水直子、清水康弘、清水良江、新藤功江、瀬口淑子、高橋純子、田口治雄、豊住いずみ、長岡智恵子、長島正恭、永瀬由美子、中村康子、成瀬しおり、西澤てる子、長谷川京子、藤田とみ子、藤田万里子、本郷美智子、南純代、山口眞理子、山野一郎、由羅久江、米田栄美子
《保護司》川田和美、鈴木サキ子、鈴木春男、本島直幸、横井善彦、吉田和幸、渡邊晃良

社会生活功労

《防火事業功労者》小泉公男、橋本きみ江、峯岸茂隆
《防犯事業功労者》雲野紀雄、山崎賢司
《交通安全事業功労者》高橋ミツ工、松岡隆司
《環境保全功労者》芦川一夫、石塚昇、海老原秀和、鴨下一郎、保田昌徳

《人権擁護委員》市村智、橋本優
《行政相談委員》坂本力也

公衆衛生功労

《保健医療事業功労者》清水康之
《公衆衛生行政功労者》今村顕史、藤代博、吉森浩三
《学校保健衛生功労者》江連裕子、小笠原勝則、加藤光信、金載赫、嶋津達、鈴木保永、關博之、高野直久、中山寿夫、日高庸行
《保育園保健衛生功労者》木村康子、角田祥子、本橋幹生

社会教育功労

《社会教育事業功労者》辻村宣明、面岡丈夫、山本英幸
《PTA会長》阿部大介、大西洋平、奥山輝美、加藤雄太郎、工藤隆朗、近藤祐子、那須康一、長谷川保、松沼孝典、松村博、室山仁志

産業功労

《実業精励功労者》飯岡一夫、石岡實、市塚重男、田口恵美子、豊島久博、増田裕、山屋昭夫

建設功労

《土木建設事業功労者》鮎川博司

統計功労

大澤輝子

税務功労

浅井弘、伊藤利行、岩野亮一、渦波茂、宇田川伸孝、佐久間洋行、鈴木道啓、松本たか子、柳孝、吉田眞二

文化功労

《文化財保護功労者》金子満智子、草皆波奈、酒谷敬子、松本正則

スポーツ功労

《スポーツ功労者》飯野弘義、尾崎野乃香、田苗優希、正岡瑞佳、森ひかる、八島みゆき
《スポーツ事業功労者》五十嵐幸一、川上由希子、熊澤秀弘、鈴木良東、高橋博文、豊田豊子、永井俊恵、野口幸造、浜中博義、矢崎陽子

徳行者

榎本安行、小池康、佐竹樹郎、田中瑞竜、朝日信用金庫理事長伊藤康博、足立明るい社会づくりの会、梅島第一小学校創立90周年記念事業実行委員会、株式会社ADVANCE代表取締役林伸孝、株式会社要興業、株式会社金ひさ商店代表取締役江川善信、株式会社サンバルクス代表取締役鈴木秀夫、株式会社TOP ALCC東京学院代表取締役関本龍、株式会社トミカ、株式会社中村建興会長中村光雄、株式会社ノジマ、株式会社三浦工務店代表取締役社長三浦啓行、佐川急便株式会社足立営業所所長鉢嶺宗吾郎、拓進設備工業株式会社代表取締役神谷恭、東京セントラルヒーティング工業株式会社代表取締役鎌田秀一、舎人小学校創立130周年記念事業実行委員会、長門小学校開校60周年記念事業実行委員長畠山信弘、西新井第一小学校創立70周年記念事業実行委員会実行委員長杉田直子、日本ケロッグ合同会社、北都読売会足立支部、明治安田生命保険相互会社千住支社支社長森末直樹、立正佼成会足立教会教会長吉田容子

災害防止功労

竹成ひとみ、竹成優里子、長島仁

葦立ち

荒川放水路通水 100 周年を迎えて

「原風景」という言葉の意味を調べると「幼時に印象に刻まれ、成人しても思いが馳せる景色」(出典: 岩波国語辞典)とあります。日本人にとっての原風景といえば、月並みですが富士山、満開の桜などが頭に浮かびます◆一方、足立区民の原風景は何かと考えてみますと、年齢やお住まいの場所により異なるとは思いますが、梅田育ちの私にとってのそれは、断然「荒川河川敷」です。通学・通勤の道すがら眺めた広々とした青空や、真ん丸で真っ赤な太陽が西の地平線に沈んでいく光景に、何度勇気づけられたことでしょう◆ご存じの通り、現在の荒川は人工の放水路。その開削にあたって、区内では記録が残っているだけで120世帯以上(放水路全域では

約1,300世帯)のご家庭が移転を強いられました。千住元町にある元宿神社には、祖先が開墾し400年余り引き継いできた地を去る深い悲しみを刻んだ石碑が残っています◆放水路完成により、東武線の線路のルートが変わりました。川に架橋するにあたり、最短のコースをとるためでした。これに伴って北千住駅と西新井駅との間に、小菅・五反野・梅島の3つの駅が新設されることになったのです。放水路の通水、新駅の誕生ともに今年で100年目を迎えます◆大雨や台風の度に気を揉むことにはなりますが、それでも河川敷も含め、荒川という自然が私たちに与えてくれる様々な恩恵に、感謝せずにはられません。

足立区長 近藤やよい

放射線量の調査 (雨天時を除く、平日)

日付(9/13~30)	13	17	18	19	20	24	25	26	27	30
測定値(マイクロシーベルト/時)	0.06	0.05	0.05	0.05	0.06	0.06	0.05	0.05	—	0.06

■計測場所=区役所前中央公園(地上から高さ50cm) ■問先=公害規制係 ☎3880-5304



郵送申し込み記入例

区

上記マークがある申し込みは、右の例を参照

切手

〒120-8510

足立区役所

〇〇課

〇〇係

(〇〇は申し込み課・係名など)

あだち広報はスマホやパソコンでも読むことができます

カタログポケット (無料電子ブックアプリ) 10言語に対応しているほか、読み上げや文字の拡大機能などもあります。

記事の検索は区ホームページで！

トップ画面の検索バーにタイトルなどを入力することで、簡単にアクセスできます。

〇〇〇〇〇〇講座

検索

いろいろなツールで区の情報を発信しています

足立区LINE公式アカウント

あだち広報のほか、災害時の緊急情報なども配信しています。

● A-メール

● YouTube

● X (旧Twitter)

● SmartNews

● Facebook

くわしくはコチラ▶

子育て・教育

医師による乳児アレルギー予防教室

■日時等=表1 ■対象=アレルギーが心配な1歳未満の子どもの家族など ※保育あり。保育の申し込み方法や内容など、くわしくは区のホームページをご覧ください。 ■申込=電話／窓口

6年度 児童・生徒褒賞候補者の推薦をお待ちしています (私立小・中学校など)

■対象=区内在住・在学で私立学

校などに通う小・中学生 ■申込=区のホームページからオンライン申請／申請書類を区へ郵送・持参 ※必要書類など、くわしくは区のホームページをご覧ください。区立小・中学校は例年通り学校長推薦 ■期限=11月15日(金)必着 ※5年12月1日～6年11月30日の大会などが対象。期限までに結果が未定の場合は要相談 ■申・問先=学校支援課 庶務係 ☎3880-5961

日本脳炎予防接種は お済みですか

■対象=▷第1期…生後6カ月の前日～7歳6カ月の前日の方 ▷第2期…9歳の誕生日前日～13歳の誕生日前日の方 ■接種場所=23区指定

表1 医師による乳児アレルギー予防教室 日時等

場・申・問先 (保健センター)	日時	定員 (10/11から先着順)
江北 ☎3896-4004	11/29(金)、午後1時30分～3時30分	12人
千住 ☎3888-4277	12/6(金)、午後1時30分～3時30分	各
竹の塚 ☎3855-5082	11/13(水)*、午後2時～3時30分	15人
東部 ☎3606-4171	10/31(木)、午後2時～4時	16人

★…食物アレルギー教室を実施

令和6年能登半島地震 支援情報

日本赤十字社による災害義援金

募金箱での募金

■場所=区役所／区民事務所

ゆうちょ銀行・郵便局での募金

■口座記号番号=00150-7-325411

■口座加入者名=日赤令和6年能登半島地震災害義援金

■受付期限=12月27日(金) ■問先=地域調整課 管理係 ☎3880-5855

区が行っている被災地への支援は、区のホームページで公開しています。 寄附の方法や支援内容など、くわしくはコチラ▶

医療機関 ■申込=区のホームページからオンライン申請／申請書、母子健康手帳の写しを区へ郵送／母子健康手帳を持参 ※申請書は区のホームページからダウンロード。申請受け付け後、予診票を送付。第1期または第2期を受けていない高校3年生には、申請書を同封した予診

票を6月に区から発送済み。くわしくは区のホームページをご覧ください。 ■申先=保健予防課 予防接種係 ※持参のみ保健センターでも受け付け ■問先=予防接種係 ☎3880-5094

4面に続きます

7年4月入園の園児募集

私立幼稚園・認定こども園(短時間利用)

◆私立幼稚園・私立認定こども園(短時間利用)

■対象=平成31年4月2日～令和4年4月1日生まれの子ども ■申込=願書を持参 ※願書は10月15日(火)から入園を希望する園で配布 ■申込開始日=11月1日(金) ■申・問先=入園を希望する園 ※各園の場所など、くわしくは幼稚園・地域保育課、区民事務所などで配布する「私立幼稚園ガイド」を参照 ■問先=幼稚園・地域保育課 私立幼稚園第一係・第二係 ☎3880-6147

◆区立認定こども園(短時間利用)

■保育時間=長期休業中を除く平日、午前9時～午後2時 ※預かり保育(午後2時～5時)あり ■対象等=区内在住で平成31年4月2日～令和3年4月1日生まれの子ども ※保育料・給食費は無料 ■募集園等=表2 ■申込=申込書類を持参 ※「園児募集のしおり」と申込書類は10月15日(火)から区立認定こども園、保育・入園課で配布 ■申込日=11月1日(金)・5日(火)・6日(水) ■申・問先=入園を希望する園(表2)／保育・入園課 入園第一係～第三係 ☎3880-5263

表2 区立認定こども園(短時間利用) 募集園一覧

申・問先	電話番号
おおやたこども園	3620-7591
鹿浜こども園(第一園舎)	3855-4447
元宿こども園	3882-9466

※募集人数など、くわしくは「園児募集のしおり」を参照

—いずれも—

※認定こども園の長時間利用は、保育施設(認可保育所など)の7年4月利用と同様の申し込みです。保育施設の利用案内は、あだち広報10月25日号に掲載予定

10月31日(木)消印有効

給付金の申請をお忘れなく

※対象など、くわしくは区のホームページをご覧ください。

下記の内容は再掲です。新規の給付金ではありません。

⚠ 期限直前に申請した場合、書類不備などの解消に時間がかかると、支給できなくなる場合があります。早めに申請してください。

定額減税しきれない方への調整給付

■問先=あだち定額減税調整給付金ダイヤル(平日、午前9時～午後8時) ☎0120-696-010

■申請方法=対象の方に送付済みの「確認書」を、期限までに区に返送(必要書類を添付のうえ、同封の返信用封筒に入れて郵送)／区のホームページからオンライン申請(確認書に記載のお問い合わせ番号が必要)

あだち物価高騰支援臨時給付金

■問先=あだち生活・暮らし臨時給付金ダイヤル(平日、午前9時～午後8時) ☎0120-247-035

重要

令和6年1月～5月に実施した令和5年度住民税非課税世帯への臨時給付金(1世帯7万円)および令和5年度住民税均等割のみ課税世帯への臨時給付金(1世帯10万円)の対象であった世帯は、下記の給付金の支給対象ではありません。

① 令和6年度、新たに住民税非課税となった世帯への給付金(10万円／1世帯)

② 令和6年度、新たに住民税均等割のみ課税(定額減税前の税額による)となった世帯への給付金(10万円／1世帯)

③ 令和6年度低所得の子育て世帯に対するこども加算(5万円／児童1人)

■申請方法=対象と思われる世帯に送付済みの「確認書」を、期限までに区に返送(必要書類を添付のうえ、同封の返信用封筒に入れて郵送)／申請書を区へ郵送

※申請書は区のホームページからダウンロード。①②は1回限りの支給で併給不可。③は対象児童1人あたり1回限り支給。

3面からの続きです

子育て・教育

「あだちはじめてえほん」の引き換えはお済みですか

■対象=1歳6カ月児健診受診対象の子どもと保護者 ※健診の通知に引換券を同封 ■内容=5冊の絵本の中から1冊をプレゼント ■引き換え期間=受診指定月から1年間 ※引き換え場所など、くわしくは区のホームページをご覧ください。 ■問先=中央図書館 読書活動推進係 ☎5813-3745

ファミリー学級・日曜コース 後期募集

■日程等=表1 ■時間=午前10時～正午 ■場所=勤労福祉会館(綾瀬ブルミエ内) ※12月15日(日)はこども支援センターげんき ■対象=開催日現在、おおむね20週を経過した妊婦とパートナーなど ■内容=お産の準備／お風呂の入れ方／赤ちゃんのいる生活 など ■定員=各32組(抽選) ■申込=区のホームページからオンライン申請／住所、妊婦・パートナーの氏名(フリガナ)、生年月日、電話番号、Eメールアドレス、出産予定日、希望日(第2希望まで)を記入し往復ハガキで送付 ※返

信面にも宛名を記入 ■申先=(株)メディカル・コンシェルジュ(区委託事業者)(平日、午前9時～午後6時)〒171-0021豊島区西池袋1-11-1メトロポリタンプラザビル15階「足立区ファミリー学級・日曜コース」係 ☎080-4818-7222

■問先=(区)保健予防係 ☎3880-5892

表1 ファミリー学級・日曜コース 後期募集 日程等

日程	申込期間(消印有効)
11/24(日)	10/17～31
12/15(日)	11/1～15
7年1/19(日)	12/13～27
7年2/16(日)	1/9～23
7年3/16(日)	2/6～20

1歳ごろの栄養教室「離乳食から幼児食へのステップアップ」

■日程等=表2 ■時間=午前10時30分～11時15分 ■対象=開催日現在、区内在住で11カ月以上の子どもの保護者 ■内容=離乳食から幼児食へのスムーズな移行のポイント／レシピ紹介 など ■申込=電話／窓口／区のホームページからオンライン申請

大学・専門学校などの奨学金 および教育ローンの個別相談会

■日時等=表3 ■対象=区内在住の中学・高校・大学・専門学校生や保護者など ■定員=各3組(抽選) ■申込=電話／区のホームページから

オンライン申請 ■申・問先=学務課 助成係 ☎3880-5977

新規 出産費用を助成します

■対象=次のすべてに当てはまる方…6年4月1日以降に出産した／出産日以前から区内に住所があり、申請日時点で引き続き1年以上足立区に居住している／出産児の住所が生まれた日から区内にあり、申請者と同居している／健康保険に加入している ※妊娠85日以上 の流産・死産(母体保護法に基づく人工妊娠中絶を含む)の場合も対象 ■内容=出産費用の総額と出産育児一時金などの差額分を助成 ■助成額(上限)=子ども1人につき10万円 ■申込=必要書類を区へ郵送・持参 ※くわしくは区のホームページをご覧ください

表2 1歳ごろの栄養教室 日程等

場・申・問先(保健センター)	日程	定員 (10/15から先着順)
竹の塚 ☎3855-5082	11/13(水)	16人
中央本町地域・保健総合支援課(足立保健所内) ☎3880-5351	11/8(金)	18人

表3 奨学金および教育ローンの個別相談会 日時等

場所(足立成和信用金庫「地域応援相談プラザ」)	日時	申込期限
北千住(千住2-57)	12/13(金)、午後4時～7時	10/31(木)
	12/14(土)、午前10時～午後1時	
西新井(西新井栄町2-3-15)	11/29(金)、午後4時～7時	
	11/30(土)、午前10時～午後1時	
六町(南花畑1-1-30)	7年1/10(金)、午後4時～7時	
	7年1/11(土)、午前10時～午後1時	

※いずれも1組45分程度

か、お問い合わせください。 ■期限=出産日から1年 ■申・問先=親子支援課 子ども医療費給付係 ☎3880-5923

イライラしない子育て講座(入門編)

■日時=11月9日(土)、午前10時～正午 ■場所=こども支援センターげんき ■対象=区内在住で3歳～小学生の保護者 ※子ども同伴での受講不可(保育あり。要予約、1歳～就学前の子ども、8人程度) ■内容=より良い親子関係を築くための、しつけの具体的なポイントを学ぶ ■定員=16人程度(抽選) ■申込=電話／区のホームページからオンライン申請 ■期限=10月25日(金) ■申・問先=こども家庭相談課 相談管理係 ☎3852-2863

ひとり親家庭などを応援！

■申・問先=親子支援課 事業係 ☎3880-5932

暮らしを応援

区では、ひとり親家庭の方などに、様々な支援を行っています。各事業や相談窓口は「豆の木」のロゴが目印です。



1 スマートフォンから簡単に情報を入手

◆応援アプリ・豆の木メール

無料のイベント情報やひとり親家庭向けの手当の振込予定日など、暮らし・子育てに関する情報をお知らせします。



登録は
コチラ

就労と自立を応援

※下記以外にも支給要件あり。申し込み前に面談が必要(要予約)。くわしくは区のホームページをご覧ください。



1 資格取得をサポート 講座などの費用を助成

◆自立支援 教育訓練給付金

就職に有利な資格取得や技能習得のための講座受講費用を支給

支給額(上限) ●一般教育訓練・特定一般教育訓練：20万円
●専門実践教育訓練：40万円×修業年数
※1万2,000円以下は支給不可

◆高等職業訓練 促進給付金

国家資格取得(看護師など)に必要な法定の修業期間(最長5年)を対象に、生活費の一部として助成金を支給

支給額 ●住民税非課税世帯：月額10万円
●住民税課税世帯：月額7万500円
※修業期間の最後の12カ月は月額4万円を加算

2 悩みごと・困りごとの相談や情報交換の場

◆サロン豆の木

■日時=原則毎月第2・4土曜日、午後2時～4時／毎月第3土曜日、午後2時30分～4時30分 ■内容=生活に役立つ講座や親子で楽しめるイベント／困りごとの個別相談 ※定員あり

◆豆の木相談室

■日時=平日、午前9時～午後4時 ■場所=区役所・3階 ■内容=自分自身や子どものことなど、不安や悩んでいることの相談に応じる ■相談方法=電話／窓口 ※オンライン相談なども実施



申込方法など、くわしくはコチラ



くわしくはコチラ

(左記2つの給付金のいずれかを受給中の方はさらに！)

◆育児支援サービス利用料金助成

実習や試験など、修学のために利用した、小学生以下の子どもの一時的な保育や送迎支援費用などを対象に助成金を支給

支給額(上限) 月額3,000円

2 学び直しをサポート より良い条件で就職するために

◆高校卒業程度 認定試験 合格支援事業

高校卒業程度認定試験合格のための講座受講費用を支給 ※対象世帯の子どもも申し込み可

支給額(上限) ●通学制または通学・通信併用：30万円
●通信制：15万円



3 就職活動をサポート 区とハローワークが連携

◆自立支援プログラム

履歴書の書き方・面接の練習などの支援や、3カ月程度の職業訓練などを通して就職活動をサポート

10月12日(土)～14日(祝)は、コンビニでの各種証明書発行サービスが停止

10月12日(土)～14日(祝)、午後1時まで、区役所の電気設備点検のためコンビニでの各種証明書発行サービスが停止します。 ■問先=戸籍住民課 システム調整担当 ☎3880-6033

健康・衛生

かぼす湯(大分県臼杵市産)へ行こう

■日程=10月27日(日) ■場所=区内の各銭湯 ■費用=▷就学前の子ども…50円 ▷小学生…100円 ▷65歳以上の方…270円 ※いずれも通常料金の半額 ▷そのほかの方…550円(通常料金。中学・高校生

は300円) ■申込=不要 ※当日、番台かフロントで年齢を告げる。証明書は不要 ■問先=衛生管理係 ☎3880-5891

骨髄等移植ドナーとドナーを雇用する事業主に助成金を交付

■対象=▷ドナー(骨髄または末梢血幹細胞提供者。1日2万円)…骨髄または末梢血幹細胞を採取する時点で区内に住民登録があり、(公財)日本骨髄バンクが発行する骨

髄提供の証明書を所持 ▷事業主(独立行政法人などを除く。1日1万円)…国内に事業所がありドナーを雇用 ※いずれも上限は7日 ■内容=ドナーの負担軽減と、移植・ドナー登録の拡大を推進するため、助成金を交付 ※申し込み方法など、くわしくは区のホームページをご覧ください。 ■問先=衛生管理係 ☎3880-5891

食生活講演会「見極めようネットの正しい健康情報」

■日時=11月7日(木)、午後2時〜3時30分 ■対象=区内在住・在勤・在学の方 ■内容=インターネットにあふれる健康情報を正しく見極め、活用する方法を管理栄養士・医学博士である講師から学ぶ ■定員=40人(10月15日から先着順) ■申込=電話/区のホームページからオンライン申請 ■場・申・問先=中央本町地域・保健総合支援課(足立保健所内) ☎3880-5355

呼吸器機能障がいセミナー「健診と検診の違いご存じですか? からだチェックのすすめ」

■日時=11月9日(土)、午後2時30分〜4時30分 ■対象=呼吸器機能障がいがある方や家族など ■内容=呼吸器内科の専門医から呼吸器疾患について学ぶ ■定員=30人(10月

10日から先着順) ※要約筆記・手話通訳・ヒアリングループ(難聴用磁気ループ)の利用を希望する場合は11月1日までに要予約 ■申込=電話/住所、氏名(フリガナ)、電話番号、「呼吸器セミナー」を記入しファクス ■場・申・問先=障がい福祉センターあしすと 自立生活支援室 ☎5681-0132 ☎5681-0137

喫煙者・灰皿設置者は周囲への配慮を忘れずに

改正健康増進法では、喫煙をする際、周囲の状況に配慮することが義務付けられています。玄関先やマンションのベランダでは近隣への煙などに注意してください。会社や商業施設などの建物の管理者は、灰皿の設置場所を出入り口や歩道から離したり、パーテーションや植栽で区画したり、通学時間帯は片づけたりするなど配慮しましょう。健康影響を受けやすい子どもは自らの意思で受動喫煙を避けることが困難なため、特に配慮をお願いします。 ■問先=足立保健所生活衛生課 受動喫煙防止担当 ☎3880-5384



血液・尿検査などで健康チェック

健康増進健診 無料

■期間=6年11月1日〜7年1月31日 ■場所=区内指定医療機関 ■対象等=表4 ※職場等で同等の健診の機会がある方などを除く ■内容=特定健診に準じた健診(身体・血圧測定/血液・尿検査 など) ■期限=12月20日(金)必着 ■問先=データヘルス推進係 ☎3880-5601

表4 健康増進健診 対象等

対象	申込
7年3/31現在40歳以上で、生活保護を受給中の方	電話/窓口 ■申・問先=管轄の足立福祉事務所 各福祉課(表5)
7年3/31現在40歳以上で、中国残留邦人等支援給付を受給中の方	電話/窓口 ■申・問先=高齢者地域包括ケア推進課 中国帰国者等支援担当 ☎3880-5204
7年3/31現在40歳以上で、6年12/1以降に足立区国民健康保険に加入した方	窓口/住所、氏名(フリガナ)、生年月日、電話番号、「健康増進健診」を記入し区へハガキで送付 ■申・問先=データヘルス推進課 データヘルス推進係 ☎3880-5601
6年12/1以降に後期高齢者医療制度に加入した方	

表5 足立福祉事務所 各福祉課 一覧

申・問先	電話番号
西部	3897-5013
千住	3888-3142
中部第一	3880-5875
中部第二	3880-5419
東部	3605-7129
北部	5831-5797

人材募集コーナー

対象や必要資格・免許、募集人数、勤務内容・条件など、くわしくは区のホームページをご覧ください。区のホームページでは、このほかにも募集情報をまとめて掲載しています。 ★…必要資格・免許あり

◆特別区立幼稚園の非常勤職員

職種	勤務内容(例)	勤務条件	雇用開始日	給与月額(予定)	期限	申・問先
特別区立幼稚園 臨時的任用教員★(採用候補者)	区立幼稚園の学級担任	週38時間45分	各区で需要が生じた際に随時採用	▷大卒…26万650円 ▷短大卒…23万8,540円 ※給与改定により変動する可能性あり	選考月により異なる(毎月選考)	■申・問先=特別区人事・厚生事務組合 教育委員会事務局 ☎5210-9751 ■問先=(区)保育人事計画担当 ☎3880-8015

介護予防 11月分 65歳以上の方向け

気軽にスタート! 事前にお申し込みください

対 象

区内在住の65歳以上で、要介護・要支援の認定を受けていない方(体力に自信のない方も参加可)

高年齢者体力測定会(11月分)

■日程等=表6 ■内容=握力測定や立ち上がりテストなどの結果を踏まえ、専門家が効果的なストレッチの方法などをアドバイス ■定員=各20人(10月11日から先着順)

表6 高年齢者体力測定会(11月分) 日程等

場所	日程	時間
アリオ西新井・1階インフォメーション前 特設コーナー(西新井栄町1-20-1)	21(木)	午前10時30分〜11時30分 / 11時30分〜午後0時30分
エル・ソフィア	1(金)	午後1時30分〜2時30分 / 2時30分〜3時30分
東和地域学習センター	25(月)	午後0時45分〜1時35分 / 1時35分〜2時25分

Zoomでオンライン体操教室(11月分)

■日時=11月27日までの毎週水曜日、午後2時30分〜3時 ※2時10分から入室可能 ■内容=会議用アプリ「Zoom」を活用し、ご自分のスマートフォンやタブレットなどで自宅にいながら講師と一緒に体操(座位のみ)を行う ※通信費は自己負担 ■申込期間=10月11日〜開催日の1週間前

初心者はこちらから

あだちスマホ教室 Zoomで体操してみよう! (11月分)

■日程等=表7 ■内容=LINEの基本操作やZoomの使い方を学び、オンラインでの体操を体験する ※スマートフォンに関する悩みを相談できる時間あり ■定員=各20人(10月11日から先着順)

表7 あだちスマホ教室(11月分) 日程等

場所	日程	時間
エル・ソフィア	6(水)	午後1時30分〜4時30分
興本地域学習センター	20(水)	
生涯学習センター(学びピア21内)	27(水)	
東和地域学習センター	13(水)	
花畑地域学習センター	27(水)	

■申込=電話 ■期限=開催日の1週間前 ■申・問先=セントラルスポーツ(株) 健康サポート部(区委託事業者)(平日、午前10時〜午後5時30分) ☎5543-1888

税金・国保・年金

国民健康保険料を年金から引き落とし(特別徴収)

■対象=次のすべてに当てはまる方…世帯主が国民健康保険被保険者／世帯内の国民健康保険加入者全員が65～74歳／年金額が年18万円以上／介護保険料の特別徴収分と合わせた額が、年金額の半分以下／口座振替の手続きをしていない ※対象者には、6月に国民健康保険料決定(変更)通知書にてお知らせ済み。一部、特別徴収にならない場合あり■問先=国民健康保険課 資格賦課担当 ☎3880-5240

◆保険料は口座振替ができます

特別徴収は口座振替に変更することで止めることができます。くわしくはお問い合わせください。■問先=国民健康保険課 収納管理担当 ☎3880-5242

福祉・高齢医療

73歳以上の区民に無料マッサージ(11月分)

■日程等=表1 ■時間=午前9時30分～午後3時30分 ※1回30分で8回実施。各申込期間内、1人1回のみ■申込=電話■申・問先=お問い合わせコールあだち(毎日、午前

8時～午後8時) ☎3880-0039

仕事・産業

講座「新規事業のはじめの一步」

■日時=11月28日(木)、午後2時～4時30分 ■場所=あだち産業センター ■対象=区内在住の方／区内事業者／区内で起業を検討している方 ■内容=新規事業立ち上げ時の準備や進め方などを中小企業診断士から学ぶ ■定員=25人(10月15日から先着順) ■申込=電話／窓口／応募用紙をファクス ※応募用紙は産業情報室(あだち産業センター・1階)で配布するほか、ホームページからもダウンロード可 ■申・問先=産業情報室(あだち産業センター内。毎日、午前9時～午後9時) ☎3870-1221 ☎3882-0886 <https://adachi-ic.net>

ギャラクカフェ運営事業者募集

■使用許可期間=7年4月1日～9年2月28日 ■募集施設=ギャラクシティ・1階カフェ ■対象=過去3年以内に食品衛生法に基づく行政処分を受けていない事業者または団体・個人 ※そのほかにも要件あり ■申込=応募書類を持参 ※くわしくは募集要項を参照。募集要項は区のホー

ムページからダウンロード ■申込期間=10月16日～11月21日

◆現地説明会(参加は任意)

■日時=10月29日(火)、午後2時～3時30分 ■申込=区のホームページからオンライン申請 ■期限=10月23日(水)

——いづれも——

■申・問先=地域文化課 広域施設係 ☎3880-5701

納税通知書等送付用封筒の広告募集

■内容=7年度の特別区民税・都民税や軽自動車税の納税通知書などの送付用封筒に掲載する広告 ※内容審査あり。版下は申込者が作成。規格など、くわしくは区のホームページをご覧ください。 ■申込=広告原稿、申込書を区へ郵送・持参 ※申込書は課税課で配布するほか、区のホームページからもダウンロード可 ■申込期間=10月10日～31日必着 ■申・問先=課税課 庶務係 ☎3880-5847

あだち若者 サポートステーション「ぶらり・あだちサポ」

■日時=11月26日(火)、午後1時30分～2時／2時～2時30分／2時30分～3時 ■対象=就労を考えている

15～49歳の方または家族、関係者 ■内容=サポステの事業内容や利用方法などを紹介 ■定員=各3人(10月11日から先着順) ※複数人で参加希望の場合は要相談 ■申込=電話 ■場・申・問先=あだち若者サポートステーション(火～土曜日、午前10時～午後6時) 千住3-6-12 ツオード千住壺番館402 ☎6806-1401

■問先=(区)就労・雇用支援係 ☎3880-5469

区役所・1階ショーケース展示の出展者募集(無料・区内工業製品)

■期間=6年12月2日～7年3月31日 ■場所=区役所・1階区民ロビー ■対象=区内に工場・事業所がある企業・団体 ■展示品=自社で製造または開発した製品 ※食料品・生物は不可(缶詰を除く) ■展示スペース等=幅80cm×奥行35cm×高さ35cm以内 ※重さ10kg以下 ■定員=6団体(抽選) ■申込=申込書を区へ郵送・ファクス ※申込書は産業振興課で配布するほか、区のホームページからもダウンロード可 ■期限=11月8日(金)必着 ■申・問先=産業振興課 ものづくり振興係 ☎3880-5869 ☎3880-5605

表1 73歳以上の区民に無料マッサージ(11月分) 日程等

場所	日程	申込期間	定員(抽選)
勤労福祉会館(綾瀬ブルミエ内)	10(日)	10/18(金)、午前10時～24(木)、午後8時	各48人
	24(日)	11/1(金)、午前10時～7(木)、午後8時	
竹の塚障がい福祉館	12(火)	10/18(金)、午前10時～24(木)、午後8時	各56人
	26(火)	11/1(金)、午前10時～7(木)、午後8時	

11月9日(土)
10日(日)ジェンダー平等社会をめざしたイベント
L・フェスタ 2024あだち

注目講座

◆「女性の意義ある参画を促すためにWPS(女性・平和・安全保障)の実践とは」

平和と安全保障分野に女性の視点を入れることの重要性について学ぶ

■日時=11月10日(日)、午前10時30分～正午

■定員=30人

音楽を楽しもう

◆ジェンダーおしゃべりコンサート

音楽界における、性別に関するアンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)についてトークを交えながら、ピアノを中心にクラシックの名曲を楽しむ

■日時=11月9日(土)、午後3時30分～5時 ■定員=150人

◆親子歓迎! 赤ちゃんから楽しめる「クラシックコンサート」

子どもたちも大好きな人気の曲を披露

■日時=11月10日(日)、午後2時～3時15分 ■定員=150人

——いづれも——

※10月11日から先着順。保育あり(10月31日までに要予約、6カ月～就学前の子ども、先着各5人) ■場所=エル・ソフィア ■申込=電話／区のホームページからオンライン申請／住所、氏名(フリガナ)、保育希望の場合は子どもの氏名(フリガナ)・年齢、電話・ファクス番号、イベント名を記入しファクス ■申・問先=男女参画プラザ

☎3880-5222 ☎3880-0133

ほかにも、申し込み不要で楽しめるキーワードラリーや区内サークル団体の作品展示、健康コーナーなども開催! くわしくはコチラ▶



第14回
あだち
ワンダフル
CMグランプリ

14th

あだち

主催: 足立区

協賛: 足立成和信用金庫/株)ジェイコム東京 足立局

後援: 京成電鉄株/首都圏新都市鉄道株/東京地下鉄株/東武鉄道株/国際興業株/東武バスセントラル株/JR東日本 北千住駅

「あだワン特設サイト」で過去の受賞作品を公開しています。どれも力作ぞろいで見応えアリ! ぜひご覧ください。



応募期限 7年1月31日(金)

申・問先 デジタル情報・広告係 ☎3880-5514

足立区が誇るCMコンテスト「あだワン」を今年も開催!

60秒以内(15秒単位)の「CM部門」と15秒以内の「お気軽投稿部門」の2部門でオリジナルの映像作品を募集中です。「足立愛」がたっぷりつまった皆さんの作品をお待ちしています! くわしくはコチラ▶



グランプリ受賞者には、10万円分の商品券 + 豪華副賞!

在住場所に関わらず、どなたでも作品を応募できます!

足立愛さえあれば、テーマ・ジャンルは問いません!

グランプリ受賞作品は、区の公式CMとして放映します!

10月17日(木)～23日(水)
は薬と健康の週間

薬は病気を治すために使いますが、間違った使い方をするとかえって健康を損ないます。薬について気になることは、かかりつけの薬剤師・薬局にご相談ください。■問先=医薬衛生係 ☎3880-5362

第25回 足立区まつり
受賞作品展示

■期間=10月14日(火)～20日(日) ■場所=区役所・1階区民ロビー ■内容=小作品の展示 ■申込=不要 ※当日直接会場へ ■問先=青少年課 体験活動

知ってほしい、 荒川放水路のこと

足立区を流れている荒川放水路は、大正13年に通水して今年で100周年を迎えました。しかし、普段何気なく目に見えている、この放水路のことをくわしく知らない方も多いのではないのでしょうか。

今号では通水100周年を記念して、荒川放水路について紹介します。※紙面の内容には諸説ある場合があります。 **問先** 広報係 ☎ 3880-5815



特設ページは
コチラ

「荒川放水路」ってどんな川？

埼玉県・長野県・山梨県にまたがる甲武信ヶ岳を源流とする荒川のうち、岩淵水門(東京都北区)から隅田川と分岐して、足立区・墨田区・葛飾区・江東区・江戸川区を流れる部分が「荒川放水路」。全長約22km、川幅*約500mの、**治水対策のために造られた人工放水路**です。この放水路の堤防は通水してから100年間、一度も決壊したことがありません。

★…堤防から対岸の堤防までの間

荒川放水路のスタート地点は「岩淵水門」

この岩淵水門(青水門)から放水路の旅は始まります！ 荒川が増水した際、水門を閉鎖して隅田川への水の流入を遮断することで隅田川の氾濫を防ぐ、とても重要な役割を担っています。完成後、令和元年の台風第19号などで5回閉鎖したことがあります。



▲北区志茂五丁目地先付近



今号では、このピンク色の部分について紹介します！



青水門の約300m上流にあるのが、旧岩淵水門(赤水門)。老朽化などにより、昭和57年に水害からまちを守る役目を青水門に引き継ぎました。この赤水門は、歴史的な重要性から、令和6年8月15日に国の重要文化財に指定されました！



第一章

なぜ荒川放水路が 造られたのか

1 「荒ぶる川」の存在

荒川放水路がなかったころは、荒川は現在の隅田川を流れていました(以下、「旧荒川」)。実は、旧荒川は「荒ぶる川」と呼ばれるほど洪水が多い川だったのです。

◆なぜ洪水が多かった？

江戸時代、徳川家康から3代目・家光の時代にかけて、埼玉・東京東部の平地を開発するために、旧荒川の流れを和田吉野川・入間川の流路に付け替え、現在の隅田川を下流部とする荒川ができました(右図)。しかし、下流部の水路が狭く、たびたび洪水が襲うようになり、この状況は荒川放水路ができるまで続いたのです。



◆当時の住民の洪水対策

氾濫が起きやすい地域の住民は、度重なる洪水に備えて独自の対策を講じていました。

- 水塚**：食料などの備蓄庫や避難所として利用するため、盛り土と石垣の上に蔵を築くこと
- 上げ舟**：洪水時の移動手段とするための小舟を、家の軒下に吊るすこと

◀(上) 現存する水塚(東京都北区)
(下) 上げ舟(令和6年6月まで田ヶ谷家〈扇一丁目〉に保管されていた現物)

旧荒川付け替え前



川を付け替えてから放水路ができるまでの約300年間で、100回以上洪水が起きたと言われています。



平地を開発するために川を付け替えよう！

旧荒川付け替え後



この部分の付け替え工事で和田吉野川・入間川の流路へ…

下流部は水路が狭く、雨が降ると氾濫しやすくなりました…

2 放水路開削のきっかけ

明治43年8月、数日間降り続いた大雨により河川が増水し、大量の泥水が東京を襲いました。

この洪水の被害は、浸水家屋約27万戸、被災者約150万人(死者369人)、被害総額約1億2,000万円(当時の国民総所得の1.7%)となりました。これがきっかけで、明治政府は旧荒川の抜本的な治水対策として、荒川放水路の開削を決断しました。

◆水は2週間も引かないまま

旧荒川の下流域では水が2週間引かず、その年は米の収穫ができなかった農家もあったといわれています。当然、翌年に植えるための種もみ(種にするための米)も採れず、農家は種もみを手に入れるのに苦労したそうです。

制作協力:荒川下流河川事務所／出典:『荒川放水路変遷誌(荒川下流河川事務所)』『新版 荒川放水路物語(絹田幸恵・旬新草出版)』



▲明治43年大洪水時の千住の様子。この大雨で旧荒川の堤防は10力以上決壊しました。

1 放水路開削計画

◆「旧荒川の改修」ではなく「新たな放水路の開削」

当初、「旧荒川を改修するか」「新たに放水路を開削するか」の2つの選択肢がありましたが、下記の3つの理由で新たな放水路の開削が決まりました。

- 旧荒川沿いは市街地化が進んでおり、川幅の拡幅が困難
- 旧荒川は著しく蛇行していて、流路を直線化するだけでも放水路開削に匹敵する費用と労力を要する
- 旧荒川の改修だけでは大きな船が通れないなど、水運が向上せず十分な経済効果が得られない

◆放水路ルート決定

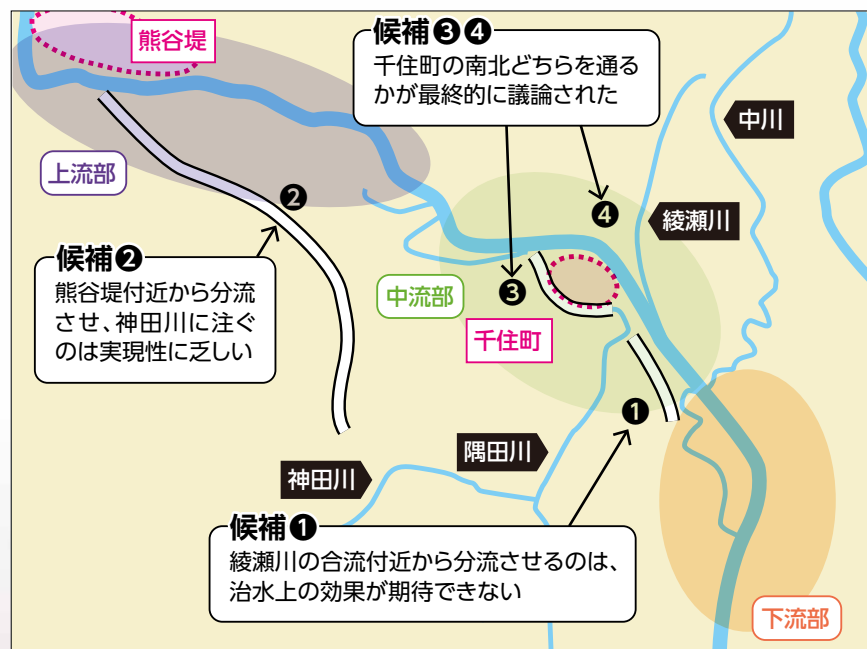
候補は4つありましたが、日光街道の宿場町として発展した歴史ある千住町を首都と切り離さないようにするために、候補④に決まりました。

【候補①】綾瀬川の合流付近から分流

【候補②】上流部である熊谷堤付近から分流させ、神田川に注ぐ

【候補③】千住町の南側を迂回させる

【候補④】千住町の北側を迂回させる ➡これに決定



◆住民の反応

ルートの候補が提示されたとき、千住町を通る候補③④になることを恐れた住民は開削に反対。当時の千住町長は住民を代表して、明治44年に陳情書を東京府庁と内務省に持参しましたが、願いは叶うことなく放水路のルートが④に決まりました。

【陳情書「荒川改修工事二付陳情」の主な内容(要約)】

陸運の不便への憂い
千住町は大きな街道が通り、経済的にも要となる場所。そこに道路面より約2mも高い堤防を造ると、急な坂道を上り下りしなければならず、荷馬車で野菜の出荷などをするのも一苦労で不便である。

立ち退きによる商業上の不安
橋戸、河原はそれぞれ工場や商店、大市場があり千住町の主要部。今回の計画でこれらが立ち退かなくてはならなくなり、商業的にも市民の生活的にも不安である。

2 開削工事の過程

工事は明治44年から開始され、大正13年に通水。その後各地の水門の整備などが続き、最終的に昭和5年の竣工まで、約20年にわたって工事が行われました。

名称	数量
総工事費用	3,144万6,000円 ※現在の価値に換算すると、約2,300億円 (土地買収、家屋移転などの費用を除く)
作業員	約300万人
全長	約22km
掘削土量	2,180万m ³ ※東京ドーム約18杯分
土地買収	1,098町歩(約11km ²)
移転世帯数	約1,300世帯



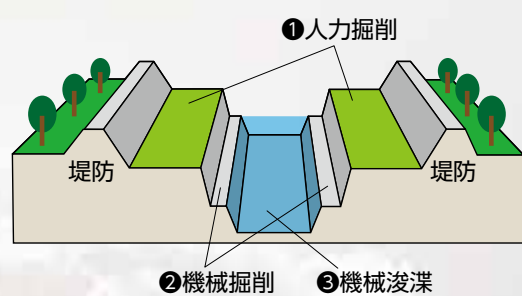
ちなみに、区内にある荒川と直結した水門は隅田水門(千住曙町)。荒川と旧綾瀬川を隔てていて、荒川増水時は旧綾瀬川を通じて隅田川に水が流入しないようにする役割があります。

◆人の手で掘られた放水路

開削工事は、人力掘削、機械掘削、機械浚渫の順番で進められました。機械がまだなかった着工初期のほか、高水敷(河川敷)以上の掘削や機械掘削に適さない場所は、基本的に人力で掘削されました。



人力掘削の様子(3枚とも)



●掘削とは…
土砂や岩石を掘り取る

●浚渫とは…
河川等で水底の土砂などを掘りあげる工事のこと

人の手で掘った土の量は、約250万m³(東京ドーム約2杯分)にもなったそうです。機械化が進んでいる現在からは想像できないほど大変な作業だったと思います。工事に携わったすべての方に感謝の気持ちでいっぱいです。



開削工事の先導者・青山士

荒川放水路を造るのに大きく貢献した技術者の1人が、青山士氏です。青山氏は東京帝国大学(現東京大学)工学部を卒業後、「20世紀最大の土木工事」と名高いパナマ運河建設に携わるため渡米。日本人でただ1人、この工事に参加しました。8年間パナマ運河建設で経験を積んで帰国し、その知識を活かして放水路開削工事の指揮を執りました。

開削工事で青山氏が特に活躍したのは、旧岩淵水門(A面参照)の建設です。水門建設予定地の地盤が弱いことを知った青山氏は、旧岩淵水門の基礎を造るとき、川底よりさらに20m深いところに鉄筋コンクリートの枠を6個埋めて固めました。当時、「そこまで頑丈にする必要があるのか」という反対もあったものの、結果的に大正12年に発生した関東大震災では何の被害を受けることなく、無事に完成に至ったのでした。



▲完成当時の旧岩淵水門

◆犠牲者22人、負傷者約1,000人の壮絶な工事

放水路の完成までに高潮や落雷などにより作業員22人の命が失われ、約1,000人が負傷しました。青山氏は大正13年に放水路が通水した際、犠牲になった仲間を弔うために記念碑を造り、銘板には次の言葉を刻みました。

「此ノ工事ノ完成ニアタリ多大ナル犠牲ト労役トヲ払ヒタル我等ノ仲間ヲ記憶センガ為ニ(この工事を完成させるために、大きな犠牲と苦勞をした私たちの仲間を記憶するために)」



荒川放水路完成記念碑と銘板
(荒川知水資料館amōa
〈北区志茂5-41-1〉に設置)

◆東武線の路線変更

橋(線路)を放水路に対して垂直に架けるため、現在の東武スカイツリーラインも大幅に走行ルートを変更しました。これにより、小菅駅、五反野駅、梅島駅が、放水路通水と同じ大正13年に新たに開業し、同駅も令和6年で100周年を迎えました。

旧線があった場所は道路になり、現在は「亀田トレイン通り」「梅田通り」と名付けられて地域の方々に親しまれています。



▲東武線の路線変更前後の比較

10月31日(木)まで3駅でパネル展を実施中!

駅開業100周年を記念して、区と東武鉄道㈱の共催で、駅や地域の歴史を振り返る展示を行っています。

■場所=小菅駅、五反野駅、梅島駅改札内コンコース
※改札内への入場には、乗車券類や入場券の購入が必要



▲東武鉄道初の電車デハ1形

3 開削による住民の苦難

新たな放水路の開削にあたって、約1,300世帯もの住民が居住地の移転を余儀なくされ、ほかに、商店や神社・仏閣などもその対象になりました。下記で、開削当時の足立区でのエピソードや今も残る文化財を紹介します。

◆国登録有形文化財「富澤家住宅主屋」

立ち退きのため、小谷野村(現葛飾区堀切付近)から移築された建物で、令和6年3月6日付で国登録有形文化財に登録されました。

※個人宅のため敷地内は非公開



◆土地への愛が込められた「感旧碑」

先祖代々受け継がれてきた土地を用地買収によって離れることになった鈴木與吉さんが、大正5年に元宿神社の境内(千住元町33-4)に建てた碑。土地を去ることになった経緯と、「故地」に対する「愛慕の情」が刻まれています。



◆学区区域の変更と小学校の開校

●千住町

かつては現在の区役所辺りまでが千住町の範囲でしたが、開削後は南北に分かれました。分断された北側の土地も従来は千寿第三尋常小学校の学区区域でしたが、開削により通学が困難に。そのため、大正14年、新たに千寿第五尋常小学校が開校しました。放水路の北側で名前に「千寿」が入っていたのはこの学校だけです。

●綾瀬村

弘道小学校は放水路の北に位置しているものの、放水路の南側から通わなければならない児童がいました。通学には約3km迂回するか、放水路を舟で渡るかの2択だったため、大正15年から昭和10年の間、南側に弘道小学校の分校が、現在の総合ボランティアセンター(日ノ出町27-3-102)付近に設置されました。

1 放水路の通水と竣工

大正13年10月12日、旧岩淵水門完成により上流から下流までがつながったことで、通水が行われました。その後、各地の浚渫作業と水門工事が続けられ、昭和5年にすべての工事が完了しました。



◀旧岩淵水門での通水式の様子。水門の看板には、「祝新荒川通水」と書かれている

2 荒川放水路と住民の関わり

◆水練場・天然プール

昭和初期ごろの放水路はまだ水が澄んでいて、子どもたちは放水路で水遊びを楽しんでいました。学校にプールがなかった時代なので、水泳の授業も行われていたそうです。

◆新しい橋と渡し舟

通水に先立ち、大正11年～13年にかけて、西新井橋や江北橋、堀切橋などの木造橋と、鉄筋コンクリート造の千住新橋が開通しました。橋が近くにない地域では、「鹿浜の渡し」「太田の渡し(本木)」などの渡し舟が運行され、対岸との交通に活躍しました。

◆桜の名所「荒川堤」

明治時代、五色桜の名所として親しまれた「荒川堤」。この桜並木は放水路開削の際、633本が伐採、89本が移植されました。これを契機として荒川堤の桜並木は衰退の一途をたどり、昭和22年に消滅。しかし、「桜の里帰り」や「ふるさと桜オーナー制度」など、行政や住民等の尽力により桜並木は復活し、現在では「あだち五色桜の散歩みち」として、約4.4km(西新井橋～鹿浜橋)の桜堤が荒川を彩っています。



▲放水路で遊ぶ子どもたち(昭和7年ごろ)



大正11年に完成した木造の西新井橋



◀荒川堤の桜並木(大正時代)

〈第三章〉通水から現在。

そして未来を見据えて(大正13年)

国土交通省 関東地方整備局 荒川下流河川事務所長に、

通水後の放水路について伺いました！

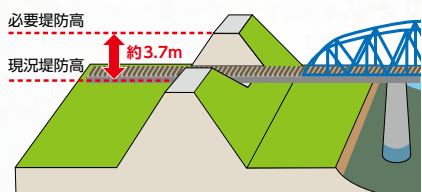
Q.1 荒川放水路の役割や、効果が発揮された事例はありますか？

放水路の効果が発揮された直近の事例として、令和元年の台風第19号があります。隅田川氾濫を危惧して12年ぶりに岩淵水門を閉めるほどの台風でしたが、氾濫には至りませんでした。

そのときの荒川の水位と隅田川の堤防の高さを比較すると、岩淵水門を閉めなかった場合、水が隅田川の堤防を超え、都心部で大規模な氾濫が発生していた可能性があることがわかっています。隅田川で受け止めきれない量の水を荒川放水路でも受け入れることが、今後も起こる水害からまちを守るうえで放水路の重要な役割と言えます。

Q.2 水害への課題と対策を教えてください。

一つは令和5年2月から着工している「京成本線荒川橋梁架替事業」です。地盤沈下などにより、足立区と葛飾区の間にかかる京成本線の橋梁部分は放水路区間にある堤防の中で最も低くなっています(高低差約3.7m)。これを解決するため、京成本線を運行したまま、その上流側にかさ上げした橋梁を新たに設置。最終的には線路をそちらに付け替える工事を、令和19年の完成をめざして進めています。



もう一つは、荒川流域のあらゆる関係者(河川管理者や自治体、企業、住民など)が一丸となって水害対策に取り組む「流域治水」です。住民の皆さんでもできるのは、増水時に荒川に流れ込む水量を減らすことです。例えば、ご家庭で一時的に雨水を溜めるとか、下水道の負担を減らすため、洪水時に水を流さないとか。ほかにも、氾濫の恐れがあるときには適切なタイミングで避難して被害を最小限に抑えることも流域治水の一環です。強靱で持続可能な地域づくりのため、皆さんも流域治水にご協力をお願いします。

時的に雨水を溜めるとか、下水道の負担を減らすため、洪水時に水を流さないとか。ほかにも、氾濫の恐れがあるときには適切なタイミングで避難して被害を最小限に抑えることも流域治水の一環です。強靱で持続可能な地域づくりのため、皆さんも流域治水にご協力をお願いします。

Q.3 これからも荒川放水路を守るために住民にお願いしたいことはありますか？

旧荒川流域の人々が度重なる洪水と闘ってきた歴史があり、また、放水路開削時には住民の立ち退きや工事に携わった大勢の方々の尽力によって荒川放水路は造られ、今、洪水から守られる安全なまちが実現しています。この通水100周年という節目は、そういった方々に感謝する良い機会なのかなと思います。そのうえで、これからも放水路を維持していくには、引き続き放水路のことを皆さんに大切に思っていたくことが重要です。

国が何らかの治水事業を進めるとき、皆さんの洪水対策への関心が低くなってしまうと、事業や管理への理解が得られず、これらを進めるのが難しくなってしまいます。そのため、日ごろから荒川放水路に触れ、「流域治水」について考えるなど、引き続き高い関心を持っていただくことが、これからも荒川放水路が機能を発揮し続けることに繋がります。

国土交通省
関東地方整備局
荒川下流河川事務所
菊田 友弥 所長
(令和6年4月1日着任)



インタビューの
ロングバージョンは
コチラ



若者向け 短期就労体験・就労支援事業

■対象=16～40歳の方 ※年齢は7年3月31日時点■勤務場所=区内の特別養護老人ホームなど■内容=区内の介護施設で3～5日間、1日4時間程度の就労体験を行う ※1日5,000円支給。交通費は自己負担■定員=30人程度(選考)■申込=電話■期限=2月28日(金)■申・問先=ヒューマンアカデミー(株)(区委託事業者) ☎5348-2039■問先=(区)介護人材確保・育成支援担当 ☎3880-0731

子育てサロンの業務委託事業者の募集(プロポーザル)

■募集施設=北綾瀬駅前商業施設内(谷中4-1-12) ※建設中のため所在地は仮■委託期間=7年6月1日～8年3月31日 ※履行内容が良好の場合、4回まで更新可■説明書配布期間=10月10日～22日■申込=必要書類を持参 ※くわしくは説明書を参照■期限=10月23日(水)、午後3時■説明書配布場所・申・問先=住区推進課 子育てサロン担当 ☎3880-5729

千住一丁目創業支援館「かがやき」入居者募集

■入居日=7年2月1日以降■所在地=東京芸術センター・11階■対象=入居日現在、創業3年未満の法人・個人 ※創業予定の方を含む■募集室数=4室 ※選考。光熱費など費用負担あり■入居期間=2年間 ※審査により1年間延長可■申込=区のホームページからオンライン申請／申請書類を区へ郵送・持参 ※申請書類は企業経営支援課で配布するほか、区のホームページからもダウンロード可■期限=11月29日(金)必着■申・問先=企業経営支援課 創業支援係 ☎3880-5495

暮らし・まちづくり

第14回 足立区・専門家合同よろず無料相談会

■日時=11月9日(土)、午後1時30分～5時15分 ※1組30分程度■場所=勤労福祉会館(綾瀬プルミエ内)■対象=区内在住・在勤・在学の方■内容=8種の専門家(行政書士／建築士／司法書士／社会保険労務士／税理士／土地家屋調査士／不動産鑑定士／弁護士)が暮らしや経営に関する相談にワンストップで応じる■定員=35組(10月15日から先着順)■申込=電話■期限=11月6日(水)■申・問先=弁護士法人 北千住パブリック法律事務所(平日、午前10時～午後4時) ☎5284-2101■問先=(区)区民の声相談課 相談係 ☎3880-5359

環境基金助成の対象となる環境貢献活動を募集

新規または拡充する環境貢献活動に対して、最大1,000万円の助成金を支給します(表2)。 ※審査あり。申し込み方法など、くわしくは区のホームページをご覧ください。■期

限=12月6日(金)必着■問先=環境政策課 計画推進係 ☎3880-6049

木造住宅耐震説明会・個別相談会(11月・12月分)

■日程等=表3■内容=平成12年5月以前に建築された2階建て以下の木造住宅の耐震診断・改修工事などの助成制度の説明／個別相談■定員=各10人程度(先着順)■申込=電話／区のホームページからオンライン申請■申・問先=耐震化推進第一係・第二係 ☎3880-5317

解体・建て替え相談会(第2弾)

■日程等=表4 ※1組30分程度■内容=不燃化特区区域内の解体・建て替え助成などに関する相談会■定員=各8組(10月11日から先着順)■申込=電話／区のホームページからオンライン申請■申・問先=不燃化推進係 ☎3880-6269

無料不動産相談会

■日時=10月18日(金)、午前11時～午後4時■場所=区役所・1階区民ロビー■対象=区内在住・在勤の方■内容=宅地建物取引士・弁護士による不動産相談(売買／貸借／空き家／借地／居住支援)など■申込=不要 ※当日直接会場へ■問先=住宅課 住宅計画係 ☎3880-5963

オンライン講座「無意識のひとことで、誰かを傷つけていませんか？」(Zoom開催)

■日時=11月16日(土)、午前10時～正午■対象=区内在住・在勤・在学の方■内容=無意識の思い込みの正体を知り、自分にも相手にも心地よい人間関係となる方法を

学ぶ■定員=30人(10月11日から先着順)■申込=電話／区のホームページからオンライン申請／住所、氏名(フリガナ)、年代、電話・ファクス番号、Eメールアドレス、「無意識のひとことで、誰かを傷つけていませんか？」を記入しファクス■申・問先=男女参画プラザ ☎3880-5222 ☎3880-0133

消費者センターの催し

◆くらしフェスタ(消費生活展)「エシカル消費*で思いやり」■日時=10月26日(土)、午前10時～午後4時■内容=ブースを回るクイズラリー(景品あり)／区内産野菜や福祉作業所の手作り商品販売／体験コーナー／フードドライブ、廃食油回収、スタディドライブ など ※くわしくは区のホームページをご覧ください。 ★…地産地消など、人や地域、環境を思いやる行動■申込=不要 ※当日直接会場へ◆消費者講座「クレジットカードの便利な機能とトラブル」■日時=11月7日(木)、午後2時～4時■対象=区内在住・在勤・在学の方■内容=クレジットカードの便利な機能と、利用時にトラブルに遭わないための対策を具体的な事例を交えて学ぶ■定員=40人(10月11日から先着順)■申込=電話／窓口／区のホームページからオンライン申請／氏名(フリガナ)、電話・ファクス番号、「消費者講座」を記入しファクス —いづれも—■場所=エル・ソフィア■申・問先=消費者センター ☎3880-5385 ☎3880-0133

転入者向け冊子 あだち はじめてガイド

■問先=デジタル情報・広告係 ☎3880-5514 ☎3880-5610

くわしくはコチラ

10月1日から、転入者向けに区の施設や魅力を紹介した冊子「あだち はじめてガイド」を配布しています。希望する方には、報道広報課、戸籍住民課、区民事務所(中央本町を除く)、住区センターで配布中です！ ※区のホームページでも閲覧可。来所が難しい方には、郵送でお送りします。

■申込=電話／区のホームページからオンライン申請■申・問先=お問い合わせコールあだち(毎日、午前8時～午後8時) ☎3880-0039 ☎3880-0041

今年の荒川放水路100周年だけじゃない！

来年以降も足立区では 様々な周年が 控えています！

■問先=広報係 ☎3880-5815

主な周年予定はコチラ！

年	内容
令和7年	千住宿開宿400年
令和9年	鉄橋の千住大橋建設100年
令和14年	区制100年

8面に続きます

表2 環境基金助成 対象等

名称	対象	助成割合	助成額(上限)
ファーストステップ助成	環境貢献のきっかけとなる活動	全額	20万円
一般助成A	活動経費総額が100万円以下の活動	2分の1★	100万円
一般助成B	活動経費総額が100万円を超える活動		1,000万円

★…全額助成を申請し審査会が特に優秀であると認めた場合は全額

表3 木造住宅耐震説明会・個別相談会(11月・12月分) 日程等

場所	日程	時間
区役所・4階	12/3(火)・19(木)	午前10時～正午
	11/26(火)、12/3(火)	午後2時～4時

表4 解体・建て替え相談会(第2弾) 日程等

場所	日程	時間
愛恵まちづくり記念館(関原の森内)	11/15(金)	午後6時30分～8時30分
梅田住区センター	11/1(金)	
興本住区センター	11/30(土)	午前10時～正午
五反野コミュニティセンター	12/6(金)	午後6時30分～8時30分
千住あずま住区センター	7年1/10(金)	
千住本町住区センター	7年1/18(土)	午前10時～正午
千住柳町住区センター	12/14(土)	
西新井住区センター	11/9(土)	

※施設の使用状況により、日程などが変更になる場合あり

7面からの続きです

暮らし・まちづくり

雇用・生活・こころと法律の
総合相談会

■期間=11月5日(火)～9日(土)、午前10時～午後3時 ※5日(火)・8日(金)は5時終了 ■場所=東京芸術センター・9階会議室 ■内容=仕事が見つからない、働く自信がない、多重債務がある、眠れない、家族がひきこもりなどの複数の悩みに専門相談員がワンストップで応じる ■申込=不要 ※当日直接会場へ ■問先=包括的相談支援係 ☎3880-5705

秋のごみゼロ地域清掃活動・
美化推進協議会による
秋の清掃活動の実施

◆秋のごみゼロ地域清掃活動

あなたのまちをあなたのちからで10月・11月は美化強化期間です。自宅の周辺や身近な道路などのごみ拾いをして、まちをキレイにしましょう。※団体での活動の際には、ごみ袋などの進呈があります。くわしくは区のホームページをご覧ください。

◆美化推進協議会による
秋の清掃活動

町会・自治会、商店街(会)、事業所などで構成する北千住・綾瀬・西新井・竹の塚・五反野・梅島美化推進協議会が、主要6駅周辺で「秋

の清掃活動」を行います。 ※駅前放置自転車クリーンキャンペーンも同時実施 ■日程等=表1 ■申込=不要 ※当日直接会場へ
——いずれも——

■問先=美化推進係

☎3880-5856

資源・ごみは収集日の朝、
午前8時までに出示してください

回収時間は交通状況などにより変わる場合があるため、ご協力をお願いします。 ※古紙、びん・缶、ペットボトルは品目ごとに別々の車両で回収しているため、それぞれ時間が異なります。くわしくは区のホームページをご覧ください。 ■問先=足立清掃事務所 ☎3853-2141

★ 催し物

※先着順で、特に記載がない場合は午前8時30分から受け付け(申し込み不要を除く)

6年度 あだち子ども将棋大会

■日時=7年1月19日(日)、午前8時30分～午後0時20分 ■場所=千寿本町小学校 ■対象=区内在住・在学の小学生 ■内容=3人1組の団体戦で将棋の勝敗を競う ■定員=192人(64チーム。抽選) ■申込=電話/区のホームページからオンライン申請 ※3人1組のチームまたは個人で申し込み(個人で申し込んだ場合、申し込み後に区が参加者同士でチームを編成。チーム編成は当日会場で発表) ■申込期間=10月10日～11月20日 ■申・問先=青少年育成係 ☎3880-5275

10月は住生活月間

助成金、家探しなど住まいに関する冊子
「住まいるインフォメーション」
をご活用ください！

住まいに関する区の施策や制度をわかりやすくまとめた冊子です。

掲載内容例

◆助成・補助制度

災害対策/バリアフリー/省エネルギーフォーム など

◆住まい探し

公共住宅/高齢者の民間賃貸住宅への転居サポート など

◆税・貸し付け

減税に必要な各種証明/貸付制度 など

◆相談窓口

専門家への相談/ごみ屋敷や老朽家屋/マンション管理の認定制度 など

■配布場所=住宅課/区民事務所(中央本町を除く) など
※区のホームページからもダウンロード可 ■問先=住宅計画係 ☎3880-5963



くわしくはコチラ▲

★ あだち ★
インフォメーション

ブリランテ30周年記念コンサートVol.2 音楽おもちゃ箱

■日時=12月1日(日)、午後2時30分～4時30分 ※2時開場 ■場所=西新井文化ホール ■内容=区内演奏家団体「ブリランテ」による、歌や楽器を使った様々な音楽を一度に楽しめるおもちゃ箱のようなコンサート ■定員=818人(先着順) ■費用=▷前売り…一般1,500円 ▷当日…一般1,800円 ※3歳～高校生は500円。2歳以下の子どもは入場不可。全席自由 ■申込=窓口/ホームページからオンライン申請 ■申先=ギャラクシティ/地域学習センター など ※当日はギャラクシティのみ

◆プレコンサート

■日時=10月27日(日)、午前11時～11時40分/午後1時30分～2時10分 ■場所=ギャラクシティ ■申込=不要 ※当日直接会場へ
——いずれも——

■問先=ギャラクシティ

☎5242-8161



表1 主要6駅周辺の清掃活動 日程等

場所(集合場所)	日程	集合時間
竹ノ塚駅(竹ノ塚駅東口広場)	10/22(火)	午後2時
綾瀬駅(都立東綾瀬公園(ハト広場))	10/25(金)	
西新井駅(西新井公園)	10/28(月)	
梅島駅(梅島天満宮(梅島3-2-5))	10/30(水)	
五反野駅(足立小学校)	11/1(金)	
北千住駅(東京電機大学キャンパスプラザ(千住旭町5))	11/8(金)	

官公庁

東京都シルバーパスの新規購入は70歳になる月の初日から可能

都内に住民登録がある70歳以上の方(寝たきりの方を除く)は、都内民営バス・都営交通などで利用できる「東京都シルバーパス」を70歳になる月の初日から購入可能です。購入希望者は必要書類を用意し、最寄りのバス営業所・都営地下鉄定期券販売所などのシルバーパス発行窓口にお申し込みください。 ■問先=東京バス協会シルバーパス専用電話(平日、午前9時～午後5時) ☎5308-6950

「油・断・快適! 下水道」下水道に油を流さないで

台所から流れた油は、下水道管のつまりや悪臭の原因となります。鍋や食器についた油污は、洗う前にふき取りましょう。この行動が川や海の良い水環境につながります。 ■問先=(都)下水道局 東部第二下水道事務所 ☎5680-1314

これがヘルプマークです！

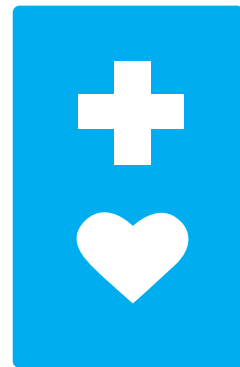
■問先=お問い合わせコールあだち(毎日、午前8時～午後8時)

☎3880-0039 ☎3880-0041

配慮や支援を必要とする方が身につけているヘルプマーク。東京都が考案し、現在では都以外の道府県でも導入されており、ヘルプマークから始まる助け合いの輪が、日本中に広がっています。

身につけている方を見かけたら、思いやりのある行動をお願いします。

- 電車・バスの中で席を譲る
- 困っているようであれば声をかける
- どのような援助を必要としているのか、本人に確認する



▲実物は縦約8.5cm×横約5.3cmの大きさで、赤色



講座「気象キャスターと学ぶ！
本当に怖い気候変動」

■日時=11月30日(土)、午前10時30分～11時45分 ■場所=生涯学習センター(学びピア21内) ■対象=区内在住・在勤・在学の方 ■内容=気象キャスター 水越祐一氏から気候変動の基礎を学び、私たちにできる気候変動対策について考える ■定員=80人(抽選) ■申込=電話/区のホームページからオンライン申請 ■期限=11月11日(月) ■申・問先=環境学習係 ☎3880-6263

桜花亭「秋を楽しむ
ドライリース作り」

■日時=11月12日(火)、午前10時30分～正午/午後1時30分～3時 ■対象=16歳以上の方 ■内容=季節の木の実や枝を使用してリースを作る ■定員=各10人(10月12日、午前9時から先着順) ※午前・午後あわせて5人以下の場合は中止 ■費用=3,500円(材料費など) ■申込=電話/窓口/氏名(フリガナ)、年齢、電話番号、希望時間、「秋を楽しむドライリース作り」を記入し

ファクス ■期限=11月6日(水) ■場・申・問先=桜花亭 ☎3885-9795 FAX 3860-0608

読み語り連続講座
(経験者編・2日制)

■日程等=表2 ■時間=午前10時～正午 ■場所=生涯学習センター(学びピア21内) ■対象=今年度実施の初心者編を受講した方/区内で読み語りなどの活動を行っている方 ■定員=各40人(10月11日から先着順) ■申込=電話/窓口 ■申・問先=中央図書館 読書活動推進係(10月21日(月)・31日(木)、11月11日(月)を除く毎日、午前9時～午後5時) ☎5813-3745

環境情報プラザの催し

◆親子で行く「荒川知水資料館」見学ツアー ■日時=11月10日(日)、午前10時30分～正午 ■場所=荒川知水資料館 amoa(北区志茂5-41-1) ■対象=小学生と保護者 ■内容=私たちが日ごろから親しんでいる荒川の歴史や自然、生きものについて学ぶ ■定員=10組

◆講座「カナダのエコとみつろうラップづくり」 ■日時=11月17日(日)、午後2時～3時30分 ■場所=保塚地域学習センター ■対象=区内在住・在勤・在学の方 ■内容=繰り返し使えるエコなラップを蜜蝋で作る/カナダの環境問題への取り組みと、エコグッズの紹介 ■定員=10人 —いづれも—

※10月11日、午前9時から先着順 ■申込=電話/住所、氏名(フリガナ)、電話番号、イベント名を記入しファクス ■申・問先=環境情報プラザ(学びピア21内) ☎5284-7358 FAX 5284-7359

11面に続きます

足立シティオーケストラ
室内楽演奏会2024

■日時=11月16日(土)、午後3時～5時 ※2時30分開場 ■場所=竹の塚地域学習センター ■内容=ファゴット四重奏曲(ドヴィエンヌ)や、アイネ・クライネ・ナハトムジーク(モーツァルト)などの演奏 ■定員=250人(先着順) ※全席自由 ■申込=不要 ※当日直接会場へ ■問先=文化団体支援係 ☎3880-5986

東京未来大学の催し

◆みらいフリースクール 不登校や発達に関するお悩み相談会 ■日程=10月21日(月)、11月11日(月)、12月2日(月) ■時間=午前10時30分～正午 ■対象=登校などに不安のある小学3年～中学生と保護者 ■内容=不登校や発達に関する相談に専門家が応じる ■定員=各5組(10月11日から先着順) ■申込=ホームページからオンライン申請 ■場・申・問先=東京未来大学 みらいフリースクール(平日、午前10時～午後5時) 綾瀬2-30-6 ☎5629-3790

10月17日(木)・18日(金)、午後1時～4時

行政相談委員による秋の特設相談会

1人で悩まず、まずはご相談ください！

▲足立区行政相談委員 坂本力也さん

足立区では9人の行政相談委員が活躍しています！
中村富美子、坂本力也、佐藤英夫、松岡栄子、眞鍋那美子、大竹恵美子、鈴木健治、伊奈政昭、服部幸子 ※6年10月1日現在。敬称略。委嘱年度順

国の行政全般(道路/河川/年金 など)に関する意見や要望を、行政相談委員(総務大臣から委嘱された無報酬の民間有識者)がお受けします。お気軽にご相談ください。 ※具体的な年金受給額に関することなど、別の窓口をご案内する場合があります。

■場所=区役所・1階区民ロビー ■申込=不要 ※当日直接会場へ ■問先=区民の声相談課 相談係 ☎3880-5359

◆毎月の行政相談(予約制)も実施中！ ■日時=毎月第3金曜日、午後1時～4時 ■場所=区役所・2階 ■申込=電話/窓口 ■申・問先=区民の声相談課 相談係 ☎3880-5359

◆総務省 東京行政評価事務所でも行政相談を受け付け ■問先=行政苦情110番 ☎0570-090110 (IP電話などの方) ☎3363-1100

大学祭に行こう！

そのほかのイベントなど
くわしくはコチラ

申込 不要 ※当日直接会場へ(一部事前申し込み制のイベントあり)

第14回
桜科祭

帝京科学大学
千住キャンパス大学祭

千住桜木2-2-1

日時 10月26日(土)、午前9時～午後5時/27日(日)、午前9時～午後3時

内容 学術企画/ダンス・音楽演奏などのステージ/模擬店/芸能人LIVE など

問先 帝京科学大学(平日、午前9時～午後5時/土曜日、午前9時～11時) ☎6910-3790

MIRAI
FES.
2024

東京未来大学
堀切キャンパス大学祭

千住曙町34-12

◆大学祭部門 あそんで食べて楽しもう！

日時 10月26日(土)・27日(日)、午前10時～午後4時

内容 企業・地域出展企画/学生による出展・ステージ など

◆体育祭部門 全学生の勇姿に拍手を！

日時 10月29日(火)、正午～午後5時 場所 東京武道館(綾瀬3-20-1)

内容 学生による競技やパフォーマンス/応援団演舞の観覧 —いづれも—

問先 東京未来大学(平日、午前9時～午後5時) ☎5813-2525

第13回
旭祭

東京電機大学
東京千住キャンパス大学祭

千住旭町5

日時 11月2日(土)、午前10時～午後5時/3日(日)、午前10時～午後4時

内容 学術企画/お笑いライブ・ダンス・音楽演奏等のステージ/模擬店/声優トークショー など

問先 東京電機大学(平日、午前9時～午後5時) ☎5284-5340

第4回
華又祭

文教大学
東京あだちキャンパス学園祭

花畑5-6-1

日時 11月9日(土)、午前11時～午後5時/10日(日)、午前10時30分～午後6時

内容 学術企画/お笑いライブ・ダンス・音楽演奏などのステージ/模擬店/ビンゴ大会/レーザーショー など

問先 文教大学(平日、午前9時～午後4時30分/土曜日、午前9時～11時30分) ☎5686-8577

広告

ハンセン病元患者のご家族へ
～対象となる方々に「補償金」を支給します。秘密は守られます。～

ハンセン病 厚労省 検索 電話番号 03-3595-2262 (補償金相談) 厚生労働省

あだちの遊び場

※状況により、中止になる場合があります。また、開園(館)時間などは各施設によって異なります。くわしくは各施設にお問い合わせください。



ギャラクシティ

〒123-0842 栗原1-3-1

☎5242-8161 FAX 5242-8165 <https://galaxcity.jp/>

ギャラクシティ30周年記念 あだち鉄道ミュージアムスペシャル

■日時=11月9日(土)・10日(日)、午前9時30分～午後4時 ■内容=区内に路線がある鉄道会社が集い、フォトスポットや鉄道に関する展示、車掌から直接指導を受けられる車掌体験コーナーなどを実施 ■申込=電話/窓口 ※当日のスケジュールや内容など、くわしくはホームページをご覧ください。

キッチン・ワルツのこども星空劇場「ヘンゼルとグレーテル」

■日時=12月29日(日)、午後2時～2時45分 ■内容=キッチン・ワルツの2人組による、ピアノの生演奏とプラネタリウムに映し出されたスライド画像で楽しむミュージカル ■定員=130人(11月10日から先着順) ※就学前の子どもは保護者同伴 ■費用=500円 ※高校生以下の方は100円。就学前の子どもは保護者と同じ席に座る場合は無料 ■申込=電話/窓口

ギャラクシティでハロウィーンを楽しもう

◆ハロウィーン仮装わーくしょっぷ「モンスターのアイマスクをつくろう！」

■日時=10月26日(土)・27日(日)、午前10時～正午 ※11時45分受け付け終了 ■対象=高校生以下の方 ※就学前の子どもは保護者同伴 ■内容=ハロウィーン仮装用のお面を作る ■定員=各16人 ※随時入れ替え制

◆ハロウィーンパレード

■日時=10月26日(土)・27日(日)、午前11時～11時20分/午後2時～2時20分 ■内容=仮装して館内を歩く ※就学前の子どもは保護者同伴 ■申込=不要 ※当日直接会場へ



都市農業公園

〒123-0864 鹿浜2-44-1

☎3853-4114 FAX 3853-3729 <https://ces-net.jp/tohino/>

どんぐりクラフト

■日時=11月4日(休)、午前11時～正午 ■内容=園内のどんぐりを使ってクラフトする ※雨天時は内容を一部変更 ■定員=8組(1組3人まで。先着順) ※就学前の子どもは1人につき保護者1人の参加が必要 ■費用=200円(材料費) ■申込=不要 ※当日午前9時から会場で受け付け



▲どんぐりでコマやキーホルダーをつくろう！

クリスマスのオーナメントづくり

■日時=11月16日(土)、午前10時～11時/11時30分～午後0時30分 ■対象=4歳以上の方 ※4歳～小学3年生は1人につき保護者1人の参加が必要 ■内容=アーティフィシャルフラワー(造花)を使ってクリスマスのフラワーアレンジメントを作る ■定員=各10組(抽選) ■費用=2,200円(材料費) ■申込=ホームページからオンライン申請/全員の住所・氏名(フリガナ)・年齢(学年)・電話番号、希望時間、「クリスマスのオーナメントづくり」を記入し往復ハガキで送付 ※返信面にも宛名を記入。1組1回のみ申し込み可 ■期限=10月29日(火)必着



▲クリスマスにぴったりの飾りをつくろう！



桑袋ビオトープ公園

〒121-0061 花畑8-2-2

☎3884-1021 FAX 3884-1041 <https://ces-net.jp/biotop/>

家族で遊ぼう 落ち葉ちびっこ自然体験

■日時=11月24日(日)、午前10時～11時/午後2時～3時 ■対象=就学前の子どもと保護者 ■内容=スタッフと一緒に園内の落ち葉を集めて遊ぶ ※保護者向けに「生き物ものしりシート」を配布 ■定員=各10人(抽選) ■申込=窓口/全員の住所・氏名(フリガナ)・年齢(学年)・電話番号・ファクス番号、希望時間(第2希望まで)、「家族で遊ぼう 落ち葉」を記入しファクス・往復ハガキで送付 ※往復ハガキは返信面にも宛名を記入。1人1回のみ申し込み可 ■期限=11月6日(水)必着



▲落ち葉でどんな遊びができるかな

生きもの達のかくれ家を作ろう

■日時=11月4日(休)、午前10時～11時/午後2時～3時 ■内容=冬に向けて、生きものたちの隠れ家を作る ■定員=各10人(先着順) ※就学前の子どもは保護者の参加が必要 ■申込=不要 ※当日午前9時から会場で参加証を配布



▲生きものはどんなところで冬を越すのかな

自然のあそび屋台

■日時=11月3日(祝)、午後2時～2時30分 ■内容=「かくれんぼみつけ」と「色いろ落ち葉さがし隊」の2つから好きなプログラムを選んで挑戦 ※雨天時は別のプログラムに変更。就学前の子どもは保護者の参加が必要 ■申込=不要 ※時間内随時受け付け



▲どんな色の落ち葉が見つかるかな(写真は「色いろ落ち葉さがし隊」)



生物園

〒121-0064 保木間2-17-1

☎3884-5577 FAX 3884-8996 <https://seibutuen.jp/>

外来昆虫展

■期間=開催中～11月4日 ※毎週月曜日休園(月曜日が休日の場合は火曜日) ■内容=人の手によって本来は生息していない地域に持ち込まれた「外来昆虫」の標本などの展示を通して、問題点や被害を防ぐために気を付けるべきことを学ぶ ■申込=不要 ※当日直接会場へ。入園料が必要



▲足立区でも身近な特定外来生物「アカボシゴマダラ」の標本

ヤギとヒツジの健康トレーニング

■日時=毎月第2・4土曜日、午後1時10分～1時25分 ※雨天中止 ■内容=ヤギとヒツジのトレーニングを実演し、生体の身体能力の高さや健康管理について解説する ※就学前の子どもは保護者の参加が必要 ■申込=不要 ※当日直接会場へ。入園料が必要



▲ヤギのスモアの特技「フラフープくぐり」の披露も！



脱! 刑法犯認知件数 23区ワースト2★ 簡単なことが脱却のワキ!★ まずは身近な自転車盗難対策を!

★…8月31日時点

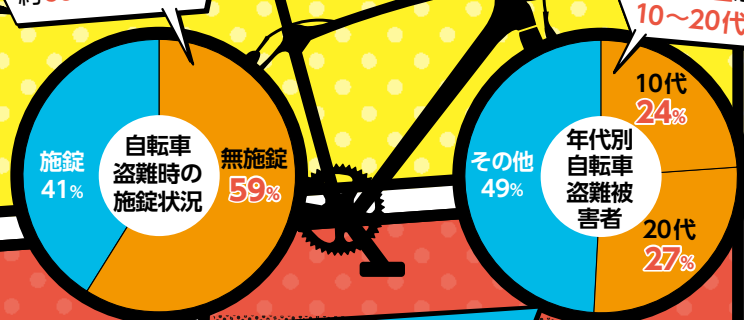
令和5年、区内の刑法犯認知件数(4,222件)のうち約30%が「自転車盗難」です。また、盗難にあった自転車の多くが無施錠で被害者の半数以上が若者だったことがわかっています。ちょっとした行動や声かけで刑法犯認知件数を減らしましょう!

問先 生活安全推進係

☎3880-5838

盗難自転車の約60%が無施錠!

被害者の半数以上が10～20代!



Point 1

わずかな時間でも必ずカギをかける

長時間自転車から離れるときだけでなく、わずかな時間でも必ずカギをかけるクセをつけましょう。「スーパーやコンビニにちょっと寄るだけだから」といった油断は禁物。犯罪者は、その一瞬のスキを狙っています!

あなたは重い荷物を持って歩いて帰るつもりですか?!



Point 2

自宅の敷地内でも必ずカギをかける

自転車盗難の約60%が自宅の敷地内で発生しています。一戸建ての玄関前でも、マンションやアパートの駐輪場でも油断は禁物。犯罪者は、あなたが「自宅だから」と安心してとめた無施錠の自転車を狙っています!

自宅だから安心していたのに朝には自転車がなかった…



Point 3

カギかけOK? みんなで声をかけあう

近年、犯罪者は若者の自転車を狙っています。もう「カギかけバッチリ!!」なあなたは、周りの友だちや家族にも確認してみましょう。自宅ではかけていても、学校や公園、遊びに行った先ではかけていないかも…。

みんなの大事な自転車を絶対に盗らせない!!



区内マクドナルドとタッグ!
区内都立9高校が対象
自転車カギかけ
ありがとうキャンペーン
実施中

施錠率を抜き打ちチェック
重要なのはカギかけの習慣化!

区内都立9高校の駐輪場を区が抜き打ちチェック。施錠率に合わせて区内マクドナルドのクーポン券などを生徒にプレゼントします! キャンペーンをきっかけに学校の敷地内での施錠が習慣化することで、自宅やわずかな時間でも「カギかけを当たり前にする」ことが目標! 盗難被害減少への第一歩です。



▲抜き打ちチェックに備え、生徒会を中心に声かけを行う学校も!
※写真は昨年度の様子

習慣化が重要なのは大人も同じ! 一緒にがんばりましょう!



この下は広告スペースです。内容については、各広告主にお問い合わせください。広告掲載のお問い合わせは広報係へ ☎3880-5815

外壁屋根塗装・屋根工事

外壁塗装 屋根塗装 防水工事
屋根カバー 板金工事 雨樋交換
MATスプレー シーリング打替え 雨漏り

一級塗装・防水施工技能士が在籍!

戸建て・工場・倉庫・アパート・マンション・建物大小限らず対応可能!
ドローン調査・建物診断・お見積り無料

RAKUTO

株式会社 楽塗
東京都知事許可(特-3)第136571号 ISO9001取得
[本社・足立ショールーム] 東京都足立区加平1-23-9
TEL:03-6802-6134 FAX:03-6802-6135

0120-775-885

ウィッグ専門店

女性用 男性用 医療用

高品質のウィッグを安心価格で!

即日納品 女性ウィッグ 既製品 3万円~ 150種類以上!

全品OK!!
他社製品歓迎! 当日毛直し(予約制)
男性かつら修理 1万円~

今号の「あだち広報」ご持参の方限定で 10%off! (一部商品を除く)

株式会社 ルミアン北千住店
ご相談だけでもお気軽に…
3870-0202
営業時間10:00~18:00 定休:水曜
足立区千住1-39-7(千住警察のそば・常磐線綾瀬駅西口)

千代田線1番出口前 西口広場徒歩1分
丸井 北千住駅
西口広場
千住警察

マンションオーナー様・管理組合様

ダイショウテックの直結給水切替により安心安全で快適な水のある暮らしを皆様へ
「直結給水切替見積りサービス」好評受付中!!

あなたのマンションは大丈夫?

築20年を過ぎた建物は老朽化により放置すると漏水など大変な損害を被ることがあります。

築33年経過した給水管の内部

マンション給排水設備リニューアル専門会社
株式会社 大勝テック
〒123-0841 足立区西新井2-1-18 ☎3856-2870
http://daisho-tec.com
東京都水道局の「安全でおいしい水プロジェクト」に参画しています。

広告

足立区の工務店 雨漏りのプロ 東洋堂ハウス SP ☎03-5849-3090

足立区東綾瀬 1-24-13